

すまいるーぷ参加団体の紹介

ガトーフェスタ ハラダ



すまいるーぷ協議会

正式名称：一般社団法人ぐんま食品リサイクルすまいるーぷ協議会

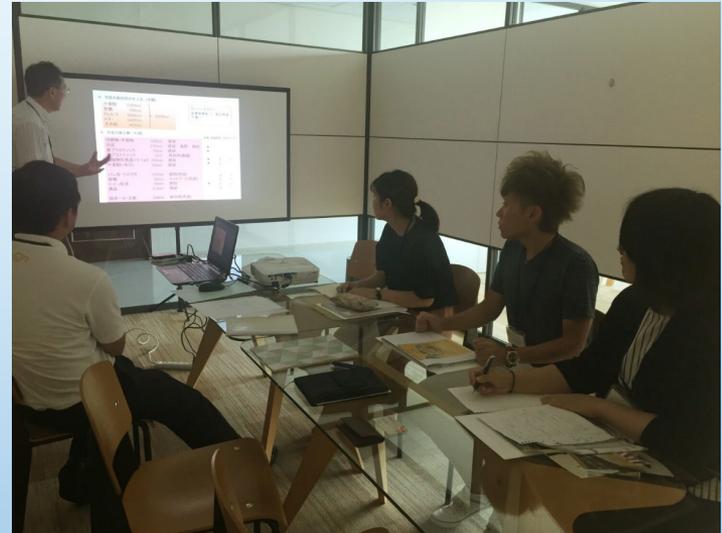
ガトーフェスタ ハラダは、日々「希望と幸福」をコンセプトに、新商品の創成、清潔で最新の設備による高品質な製品の製造に尽力している企業です。

取材の風景

2016年8月26日

・取材の主な項目は、以下の4点です。

- ①ガトーフェスタ ハラダの概要
- ②会社の実績、および取扱商品の魅力
- ③すまいる一歩の取り組み内容
- ④今後の展望



ガトーフェスタ ハラダの概要

会社名株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ

代表者代表取締役 原田義人

創業明治34年

設立昭和17年

資本金1,000万円

従業員数982名(2015年4月末現在)



ガトーフェスタ ハラダの概要

1901年和菓子製造業として創業。

1946年から製パンに着手し、2000年にガトールスク「ゲーテ・デ・ロワ」を発売。

現在では様々な洋菓子を製造・販売し、全国各地に23店舗を展開している。

また、洋菓子を通じて人々の暮らしに感動を提供することを目標として、新しい食文化の創造に努めている。

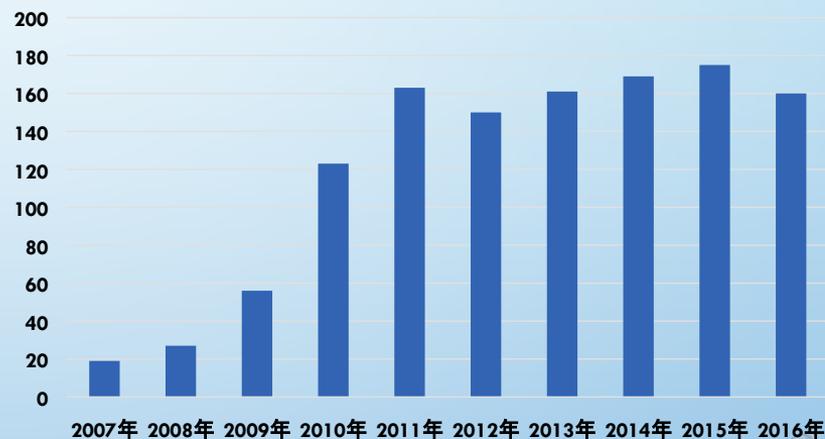
さらには、群馬県内に本社を構えているものの、群馬県のお土産としてではなく、国内全域に、ギフトとして提供をすることを目指している。



会社の実績、および取扱商品の魅力

製品開発、店舗づくり、接客・サービスなど、
日々の業務は常にお客様と向き合い、
市場ニーズに誠意を持って応えた結果、
企業規模は急速に拡大した。

売上高推移(億)



近年における、売上高推移(右図参照)は右肩上がりであり、
今後の成長、発展が大いに期待される。

会社の実績、および取扱商品の魅力

ガトーフェスタ ハラダを支えるフランスパンへのこだわり
製粉メーカーと試行錯誤を重ねて、ガトールスクに最適なオリジナルブレンド粉新開発。
さらには、風味が良くコクのあるバターを厳選。
発酵が穏やかに進むイーストを用いたりなどと、原材料にこだわり、美味しいことに妥協はしない。



会社の実績、および取扱商品の魅力

商品の一部紹介

ガトーラスク「グーテ・デ・ロワ」

小麦の味を賞味するものと称される
芳ばしい特製フランスパンから焼き上げる
“王様のおやつ”と呼ばれ
サクッとした食感が美味しさを演出する。



オイルカットラスク「グーテ・デ・ロワ レジェ」

バターをコーティングせずに焼き上げるため、1枚当たり
約22kcal と、大変ヘルシーとされる。しかしながら、小麦
の香ばしく奥深い風味とお砂糖のほのかな甘みが際立
ち、十分な満足感を得ることが出来る。



食品リサイクル(すまいるーぷ)取り組み内容

食品残渣と産業廃棄物の違い

- ・食品残渣: 食品製造業、食品流通業、外食産業等からは
食品製造副産物、余剰食品、調理加工残渣等

飼料化していくことが
望ましい!!!

例: 動植物性残渣バターミルク・パン耳・ラスク片など食べられるのに捨ててしまう部分

- ・産業廃棄物: 事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、
汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類
その他政令で定める廃棄物

例: 小麦粉(+水分)・汚泥・廃プラスチックなど焼却しなければならない部分

食品リサイクル(すまいる一ふ)取り組み内容

ガトーフェスタハラダは食品残渣の**98%**リサイクル達成

⇒ 食品残渣の飼料化に積極的に取り組んでいる

例: バターミルクについて

・バターミルクとは？

バターの**20%** ⇒ たんぱく・水 ⇒ バターミルク ⇒ すまいる一ふなど食品リサイクル会社

80% ⇒ 油 ⇒ ラスク

・なぜ、油だけラスクに使うの？

バターの油だけ、ラスクに使うことで、より香りよく、長持ちできるようにするため

すまいる一ふはその一部(バターミルク・ラスク片など)から飼・肥料を作り、その飼・肥料で家畜や農産物を育て、地元で消費するという食品のリサイクルにより循環型社会の実現を目指している

食品リサイクル会社(すまいる一ぷ等)への期待と展望

・リサイクル会社の規模を大きくしてほしい



コスト削減 ・ 取り扱う量増加

・リサイクル先の選択肢(使い道)を広げてほしい



畜産業が縮小している現在、飼料や肥料以外の選択肢が必要となってくる。

例) バイオマス燃料など

上田孝之さんからの一言:

環境にやさしい行動に取り組むことで、日本がずっときれいな国になってほしい

取材協力者一覧

ガトーフェスタ ハラダ
職員の皆様

上田 孝之 様
山田 真也 様
森下 匠 様



取材者一覧

高崎経済大学 地域政策学部
地域づくり学科 大宮研究室

宋 宜芬
甲田 ゆかり
仲西 自生

